



部室での石田さん

部員たちに石田さんの人柄を尋ねると、口を合わせると、「練習熱心でやさしい人」という言葉が返ってきました。取材をしていて、そのやさしい人柄のどこから、力強いトランペットの音が出てくるんだろうと不思議な気がしました。

今回の「キラットさん」は、大館商業高校ブラスバンド部の部長として活躍している石田さんです。

ブラスバンド部でのパートはトランペット。トランペットの音色のとりこになったのは小学生のころで、自分の小遣いはたいてトランペッ

キラットさん

BE AMBITIOUS

『東北大会出場を目指して』

大館商業高校 3年

石田 幸さん

トを買った小学校五年生のとき以来、トランペットとの付き合いが続いています。

趣味を尋ねると「作曲をしたり、友だちと集まってアンサンブルの演奏を楽しんだり」と、根っからの音楽好き。商業、工業、大館の市内三校合同演奏会では、自分が作曲した曲を演奏したこともあります。卒業後は音楽大学への進学を希望していて、「将来はブラスバンドを指導する仕事につきたい」とキッパリと語ってくれました。

石田さんの今の目標は、三十五人の部員が力を合わせて「全日本吹奏楽コンクール」の東北大会に出場すること。昨年は、県北地区予選で二位、県大会では銀賞に終わっているだけに、高校生活最後の今年はぜひ東北大会へ出場したいと練習に励んでいます。



相模原発 → 大館着

前略

大館市民になりました

(40)

☆今回は有浦1丁目の糸田仁さんご一家です。

Q・ご家族は何人ですか？

妻の幸子と長男の俊也と次男の厚史の四人です。

Q・どちらからおいでになりましたか？

今年の四月に転勤で神奈川県相模原市から来ました。

Q・大館の印象はいかがですか？

妻と子供たちは、「白鳥ひろば」でたくさんハクチョウを見て感動していました。前に住んでいた所では、動物と触れ合うことがあまりなかったんです。いろいろな動物を家の近くで見られたり、まだたくさん残っている自然に親しんだりできるのでとても気に入っています。

Q・食べ物や言葉はどうですか？

山菜がおいしいですね。なかでもタラの芽のテンプラは最高です。これも豊富に残っている自然のおかげですね。言葉は、私は地元の出身だから不自由しませんし、妻もあまり困ったことがないようです。最初は少し心配だったようですが、大館の人はみんな親切で、分かりやすく話してくれると喜んでいきます。

Q・大館にどんなことを望みますか？

五大プロジェクトの推進など、活性化に向けての事業が進んできていますが、自然との調和を図りながら進めてほしいですね。このかけがえのない自然を子供たちにぜひ残してやりたいと思っています。それから、妻は以前、組みにも興味を持ったことがあるんです。公民館などで、組みも教室とか手芸講座などをたくさん開いてほしいと思っています。



仁さんと奥さんの幸子さん、長男の俊也くん（前列左）と次男の厚史くんです。